



2学期スタート！自分の進路をつかみ取るための準備を！

いよいよ2学期がスタートです。この4ヶ月は、入試に向けて様々な準備を行う大切な期間となります。

新年1月から始まる入試本番に向けて、受験校の決定、出願書類の作成や面接の練習、受験科目の対策など必要とする準備の内容が、生徒に応じてまったく異なります。自分自身の進路について、何が必要で、いつまでに準備しなければならないかを、生徒自身が考え、早めに取りかかれるようにしてください。早めに準備が始まれば、心に余裕ができ、落ち着いて受験に向かっていくことができます。

<進路決定まで大切にしてほしいこと・生徒>

- ① 学校生活をきちんと過ごし、普段の授業や行事にも前向きに頑張りを続ける。
- ② 家族や先生と進路について話し合うこと。そして、自分自身で決定すること。
※面談時に予定した受験校や学科・コースの変更などがある場合は、すぐに担任や学年の先生に伝えること。後になってからでは間に合わないことがあります。
- ③ 提出物や書類などは、手に入れたら可能な限りすぐに作成して提出すること。
(提出期限ギリギリにしない)



<進路選択・決定に向けて 2学期の主な予定>

月	日(曜日)	内容
8	29(木)	復習確認テスト③
9	(中旬)	第3回進路希望調査
10	8(火)	中間テスト
	10(木)	復習確認テスト④
	11(金)	保護者会(進路・受検の手続き等について)
	(中旬~下旬)	進路希望調査結果公開(第1回・群馬)
	10/30~11/8	三者面談・教育相談 (私立受験校決定・公立高校希望確認 等)
11	27(水)~29(金)	期末テスト
12	(上旬)	進路希望調査結果公開(第2回・群馬)
	1(日)~	私立高校・出願開始(※高校によって日程は異なります)
	6(金)	復習確認テスト⑤

【保護者の方へお願い】

- ・学習塾等で下野模試や北辰テストなどの、進路に関わる模試を受験した場合は、結果が届き次第、本人を通じて学校へご提出ください。本人の進路相談で活用する資料以外では使用いたしません。

群馬公立高校入試・選抜方法等が公開されました！



群馬県教育委員会の公立高校入試のWEBページにて、各高校の入試における配点やテストと調査書の比率等が一覧になった“選抜方法等”が公開されました。群馬県の公立高校受検を考えている人は、確認してください。(下の例は館林高校・全日制課程・普通科のものです)

【全日制課程選抜】

群馬県立館林高等学校 <https://tateko-hs.gun.ed.jp/>

募集学科・人員等	普通科【200】	英	200	特色型	25%
2021年度から2022年度に在学中の生徒(男子のみ)に限り募集する。	募集人員	男子	200	特色型	25%

プロジェクト・ビジョン
 ① 社会的な責任感や責任感を持って学習に取り組むこと。② 自ら学ぶ姿勢や自主性を発揮し、主体的に取り組むこと。③ 主体的な学力を高いつけ、入学後も生涯にわたって学び続ける意欲のある人。④ 自信を持って学ぶ心を持ち、多様な人と協働することを通じて様々な困難を受け入れ、他者とともに向上心を持って課題の発見・解決に向けて取り組むことができる人。⑤ 社会や地域に心をもち、身につけた力を活用して新たな価値の創造に取り組むこと。得意な得意な分野での発展のために国際社会に貢献しようとする意欲がある人。

選抜の種別・検査項目等	学力検査							調査書	—
総合型選抜①	国語	英語	数学	理科	社会	理 科	英語	調査書	—
75%	650	(150)	(150)	(150)	(100)	(100)	50	100	—
特色型選抜②	500	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	70	500	—
10%	500	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	150	750	—
特色型選抜③	500	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	150	750	—

選抜方法
 【第1次選抜】総合型選抜①は、学力検査の結果および調査書の評定等を基として選抜を行い、合格者を決定する。
 【第2次選抜】特色型選抜②③は、第1次選抜合格者を対象に、調査書の評定等と学力検査の結果を基として選抜を行い、合格者を決定する。
 【第3次選抜】特色型選抜③では、第1・第2次選抜合格者以外を対象に、調査書の特別活動・課外活動等の記録、調査書の評定等と学力検査の結果を基として選抜を行い、合格者を決定する。

第2次選抜の日程 (指定なし)

検査項目	2月20日(木)		2月21日(金)		備考
受付	8:30	—	8:40	8:50	2月7日(水)より1週間前(2月14日)まで受付開始。
開演	9:45	—	9:20	9:20	2月7日(水)より1週間前(2月14日)まで受付開始。
開演	9:35	—	10:25	9:30	2月7日(水)より1週間前(2月14日)まで受付開始。
数学	10:50	—	11:40	—	2月7日(水)より1週間前(2月14日)まで受付開始。
英語	12:05	—	12:55	—	2月7日(水)より1週間前(2月14日)まで受付開始。
検査	13:55	—	13:55	—	2月7日(水)より1週間前(2月14日)まで受付開始。
検査	15:10	—	15:10	—	2月7日(水)より1週間前(2月14日)まで受付開始。

学力検査科目の提供機関等
 その他

普通科は男子のみ、**200人**募集します

特色型で25% (50人程度)、総合型で75% (150人程度)合格させます。詳細は下記。

ここに書いてあるような意欲のある人を求めています。
※インタビューシートや面接などで問われますので、“知らない”ということが無いように!

テスト・面接・調査書の配点です。
館林高校の場合は、まず【総合型選抜】で75%合格します。
その際、**国・数・英が150点扱いの傾斜配点**があり、調査書と学力検査を重視します。(国数英が得意であれば有利)
つぎに、【総合型選抜】で選ばれなかった人を対象に、【特色型選抜①】で10%を選んでいきます。さらに、そこでも選ばれなかった人を対象に、【特色型選抜②】で15%を選びます。
※入試は1回ですが、合格の判定基準が3段階あるということです。
※面接は**個人面接**と**集団面接**の2種類があり、学校によって形式は異なります。

出願時の書類と、入試当日およびその後の日程・インタビューシートの内容等が記載されています。学校毎に異なりますので、必ず見ておきましょう。携行品の諸注意などもあります。特に手続きは、本人と保護者同伴で行っていただくケースがありますので、予定を空けておいてください。

栃木県の公立高校入試のWEBページでは、『全日制課程の入学者選抜の方法等について』が公開されています。特色選抜の面接形態や作文(または小論文)の文字数、一般選抜のテストと調査書の比率などが掲載されていますので、ご覧ください。

また、埼玉県公立高校入試のWEBページでは、各高校の『選抜基準』が公開されています。学力検査や調査書の扱いについての詳細が掲載されていますので、埼玉県の公立高校受検を考えている人は、一度確認してください。同ページには、『選抜基準の見方』もありますので、合わせてご覧ください。



栃木県公立入試情報



埼玉県公立入試情報